

令和6年度 石垣市立川原小学校 グランドデザイン



重点目標

令和6年度スローガン（児童会作成）
ただいま作成中！

学校教育目標

自ら学び たくましく生きる 心豊かな川原っ子の育成
☆よく考え 進んで学ぶ子（知）
☆豊かな心を持ち 思いやりのある子（徳）
☆ねばり強くたくましい子（体）

- (1) 確かな学力の育成（知）→基礎的・基本的な知識及び技能の習得
主体的に学習に取り組む態度
- (2) 豊かな心の育成（徳）→豊かな心や創造性、他者と協働できる力
- (3) 健やかな体の育成（体）→健康で安全な生活ができる力
「柔軟な心」を育む

◇よく考え進んで学ぶ（知）

自分の考えを持ち、表現できる児童を育てる
授業づくり

◇豊かな心と思いやり（徳）

認め合い、助け合う、思いやりのある児童を
育てる環境づくり

◇健やかな体の育成（体）

健康で安全な生活ができる児童を育てる
日常づくり

何ができるようになるか ○学校教育の基本

資質・能力の育成

何が身についたか ○学習評価を通じた学習指導の改善

【川原小が育成を目指す3つの資質・能力】

- ◇知識と経験の結びつきによる理解と社会生活で活用する力
- ◇自分の考えを持つ力と自分を表現する力
- ◇チャレンジする力と失敗を恐れない力

- ◇学びの意味を理解し、学習活動の見通しを持っている。
- ◇自分の考えを持ち、先生や友達と学び合い、課題解決の方法を見出している。
- ◇状況が変化しても、主体的に判断し、最後までやりぬいている。
- ◇自己の成長に気づき、自信をもって行動している。



子どもの発達をどのように支援するか

- 確かな児童理解と特性や興味・関心を大切にした指導
- チーム対応・チーム支援

【子どもの実態】

- 素直で明るく元気がある
- よく働き、進んであいさつができる
- チャレンジする力を育み、自信へつなきたい。

【めざす子どもの姿】

- 人の話をしっかり聞いて、学んだことを活かす子
- 自分の心を強くし、相手の気持ちを考えて行動できる子
- 主体的に最後までやり抜き、本気で挑戦する子

何を学ぶか ○教育課程の編成

- ◇教育活動全体を通じた「自分の考えを持ち、広げ、新たな問いへつなげる」学習活動
- ◇教育活動の質の向上を図る「カリキュラムマネジメント」の推進
- ◇「学び方」を学ぶ（学びの自律・自立化）

どのように学ぶか ○教育課程の実態

- ◇生徒指導の4つのポイント生かした授業実践
- ◇育成を目指す3つの資質能力に基づいた授業づくり
- ◇対話や振り返りを大切にした授業や活動で成長を実感
- ◇縦割りの教育活動及び「プロジェクトK」の充実



実施するために何が必要か ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ◇支持的風土のある学校・学級づくり
- ◇授業改善の視点を明確にした組織的・計画的な校内研修
- ◇ICTの効果的な活用
- ◇SCやSSWなどとの支援連携
- ◇学びの連続性と縦横の連携（近隣小中学校）
- ◇家庭、地域との情報共有及び連携・協働

安心・安全を守る

- 互いのよさを認め合い、安心して過ごせる教室・学校
- 教育活動全体における防災・安全対策（安全点検を含む）
- 「自分の命は自分で守る」防災・安全・健康教育
- 保護者・地域による児童の見守り（交通安全指導 等）

開かれた学校づくり

- 地域教育資源（環境・素材・人材）を生かした授業及び体験活動
- 地域交流（敬老交流会、各地域行事への参加）
- 学校評議員会からの指導助言
- 学校情報の積極的発信・配布（学校・学級便り・ホームページ等）

